

きらめき

発行
東北情報インフラユニオン
仙台市若林区新寺一丁目2番7号
TEL: 022-297-5196
FAX: 022-297-5198
発行責任者: 村上 良智
編集責任者: 齊藤 慎也

通建連合『一斉安全休工日（7月）』 実施結果について

通建連合「一斉安全休工日」の取り組みについては、組合員は勿論のこと現場第一線で働く労働者の心と体の健康管理は基より、リフレッシュを図り安全労働を確保する観点から6月・7月・9月・11月の第2土曜日を設定し、各職場における安全衛生委員会等の場での協力要請の他、ポスター掲示等による啓蒙活動を実施させて頂きました。

今年度2回目となる7月9日（土）の実施結果は、下表のとおりとなります。

TTKグループ		休工対象数	当日実施	読替実施	未実施	実施結果（読替含む）
7月	業務区分割合	120	91 (75.8%)	29 (24.2%)	0 (0%)	100%
	人数割合	2330	2200 (94.4%)	130 (5.6%)	0 (0%)	100%
6月	業務区分割合	118	95 (80.5%)	23 (19.5%)	0 (0%)	100%
	人数割合	2359	2259 (95.8%)	100 (4.2%)	0 (0%)	100%
大和グループ		休工対象数	当日実施	読替実施	未実施	実施結果（読替含む）
7月	業務区分割合	58	27 (46.6%)	31 (53.4%)	0 (0%)	100%
	人数割合	1098	998 (90.9%)	100 (9.1%)	0 (0%)	100%
6月	業務区分割合	56	22 (39.3%)	34 (60.7%)	0 (0%)	100%
	人数割合	1063	956 (89.9%)	107 (10.1%)	0 (0%)	100%

当日実施（第二土曜日）と読替実施（第二土曜日以外の当月内土曜日）を含めた実施率は6月に引き続き100%という結果であり、皆様の取り組みへのご協力に感謝を申し上げます。しかし、インフラ東北全体の当日実施の割合は対6月比で減少となっており、第二土曜日当日での一斉休工ができなかった要因としては約半数が「業務繁忙」、次いで「保守保全・設備運営」によるものが多くなっております。

休むことにより心身共にリフレッシュを図り安全労働に繋げるとの観点で皆が休める職場環境作りに努め、今後も読替を含む実施率の維持および第二土曜日当日での実施率向上に向け取り組みを継続していきたいと考えますのでご協力をお願いします。

通建連合「一斉安全休工日」への積極的な参加を！

2022年度 第3回の実施日は

9月10日（土）

私たちの働く通建業界においては、全国的に重傷・軽傷を含む人身事故が後を絶たない状況にあり、昨年度は通建業界において 63 件もの人身事故が発生しております。2022 年 4 月～7 月までの通建業界における人身事故発生件数は 12 件であり、昨年の同期間に発生した人身事故件数である 24 件からは減少となっておりますが、その内訳を見ると転落・転倒といった死亡事故に繋がりがねない人身事故が依然として発生し、その多くは過去に発生した事故と同様な内容も見受けられる状況となっております。

以下に今年度発生した人身事故概要をまとめましたので、現場作業においては作業環境にあった安全対策を実施することは勿論のこと、過去に発生した事故事例を思い出し、危険ポイントを再確認し作業班全体で共有していただきたいと思います。

通建各社における人身事故発生状況＜2022 年 4 月～7 月＞

発生日	発生場所	事故の型	発 生 事 由
4 月 18 日	島根県	転倒	屋上改修に伴う材料運搬中、屋上面での渡り階段を通行する際に、胴ベルト型墜落制止用器具のフック収納袋が渡り廊下に引っかかり転倒
4 月 21 日	東京都	挟まれ 巻き込まれ	分電盤の搬入に伴うメーカー搬送トラックから荷降ろしの際に、トラックのゲート（リフター）が傾き荷崩れし、装置が落下し作業員 2 名が負傷
5 月 11 日	長崎県	切れ・擦れ	基地局点検に伴い敷地内の草刈り作業を実施していた所、誤って左手親指と人差し指を鎌で切りつけ負傷
5 月 12 日	京都府	激突	巡回点検中、地下水槽のメーター検針をしている最中に水槽のアングル金具に頭部をぶつけて裂傷
5 月 24 日	埼玉県	飛来・落下	支障移転に伴うケーブル移架作業中に、垂れ下がったつり線が走行中のトラックに切断され、信号待ちしていた軽自動車のフロントガラスに落下し、破片が運転者に飛び左頬を切傷
6 月 2 日	沖縄県	転倒	支障移転工事に伴う電柱立替後、元位置の埋め戻した土が大雨で流出し、出来た 20 cm 程度の陥没に第三者が自転車で通り転倒
6 月 3 日	千葉県	切れ・擦れ	側溝内への電柱新設後に迂回側溝作業までの仮養生のため、養生用の木板をディスクグラインダーで加工しようとした際にディスクグラインダーが跳ねて裂傷
6 月 21 日	北海道	転落	無線基地局の登録点検のため臨局したところ、屋外設置の機器にぶどうの蔓がからんでいたため脚立を使用し蔓を引っ張ったところ蔓が外れ、脚立（2 段目くらい）から転落
6 月 30 日	東京都	その他	受変電設備工事において、変圧器盤の高圧感電防止用アクリルカバーを外し、作業箇所を工事会社に説明する際、アクリル板の裏に手を入れ、変圧器のタップ露出部分に右手が接触し感電
7 月 14 日	佐賀県	その他	宅内故障修理でお伺いしたお客様敷地内で、1 段低くなったエリア（スロープ状、約 30 cm 程度）に気づかずバケット車で進入し、腰に衝撃を受け負傷
7 月 24 日	長崎県	墜落・転落	光ネクスト開通工事において、心線接続に伴い柱上作業中に墜落
7 月 27 日	神奈川県	墜落・転落	電柱更改に伴う建柱作業完了後、施工状況の写真撮影中に崖斜面から滑落

昨年度は 6 月に東北管内においても第三者加害事故が発生し、8 月～11 月にかけては転倒や挟まれ、切れ・擦れによる人身事故が断続的に発生する結果となりました。引き続き、労働組合の立場で事故の教訓や再発防止策の風化防止に向けた取り組みの強化を図ることとしますが、全国的に発生している事故の要因・原因を見れば作業員自身の近道行動や不安全行動等、作業手順の誤りに起因するものが多く発生しております。自社で発生した事故は勿論のこと他社で発生した事故についても今一度ご確認頂くとともに、事故を決して「対岸の火事」とすることなく個々人が「自分の職場からは事故は発生させない」との強い気持ちで作業に従事して頂き、日々皆さんの帰りを待っている家族のもとへ「笑顔」で帰りましょう。

無事故で家族のもとへ「笑顔で帰ろう！」